

topics

機器を整備いたしました。ご利用ください

新たに機器を整備いたしましたのでご紹介いたします。

①顕微FT-IR（顕微フーリエ変換赤外線分光光度計システム）

（サーモサイエンティフィック社製 Nicolet in10 MX 赤外イメージングシステム iz10 装備）

この機器は、主に異物分析に使用される。従来の「FT-IR」は、試料が光を透過・反射しなければ分析ができず、試料によっては熟練を要する前処理が必要でしたが、「ATR」を装備しているため、前処理不要で分析ができます。対象物の大きさが10 μ m以下でも分析が可能であることから、極微小な異物の分析が可能となるとともに、機器操作も簡単になっており、製品などの不具合に対する迅速な精度の高い対応を進めることができます。また、イメージング機能を搭載しており、ピンポイントの微小異物分析から、広範囲のケミカルイメージング、さらに自動異物分析から多成分の同時検索までを行える機器です。

②CAEソフトウェア

・アンシス マルチフィジクス

構造、振動、伝熱、電磁場、圧電、音響、熱流体、衝突落下という広範な解析機能があり、そのすべてを同じインターフェースから利用できます。また、すべての解析をウィザード形式で行えることが大きな特徴となっています。

・ソリッドワークス シミュレーション、フローシミュレーション

昨年まで、コスモワークスという製品名であったCAEソフトです。ソリッドワークスと一体的に使用できる解析ソフトです。

上記の機器については、本年度の人材育成事業で講座を実施予定としておりますのでご参加ください。

皆様の機器利用をお待ちしております。（①につきましては依頼分析も可能です。）

21年度もよろしくお祈いします

本年度の事務局体制は以下の通りです。21年度からイブニング担当が柄澤となります。よろしくお祈いします。

所長兼事務局長 小田嶋 次 勝
 総務部長 伊 藤 孝 志
 研究開発部長 佐 藤 昭 規（一関高専教授）
 産業支援部副部長 柄 澤 嘉 幸（新任・一関市派遣）
 事務局員 佐 藤 至
 （企業研究支援専門員（一関市））

総務部主任 及 川 奈智子
 技術スタッフ 岩 渕 紀 恵
 事務スタッフ 滝 田 貴 子

【併任】一関市商工労働部工業課

課長補佐 三 浦 裕 子
 主任主事 佐々木 浩 二
 （前産業支援部副部長）

主 事 横 山 圭
 企業立地係長 佐 藤 孝 之
 主任主事 阿 部 繁 樹
 主 事 阿 部 喜 昭

第3水曜日はイブニングの日

『第94回 産学官イブニング研究交流会』へのご案内

5月20日 午後5時30分～

講演：未定

会場：世嬉の一酒造 会費 3,000円

（講演のみの参加は無料）

皆様お誘い合わせの上、おいで下さい。

本年度は、厳しい経済情勢下で始まりました。こういったときこそ人材育成がさらに重要になってくるものと思います。県南技研では、引き続き人材育成事業を重点的に実施してまいりますので、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

イベント案内

月 日	行 事 名	場 所	内 容	連 絡 先
5月7日	発明無料相談会	県南技術研究センター	無料相談会を開催します。事前に予約が必要です。(先着順) 5月7日 13:00～ (担当:菅原弁理士)	岩手県南技術研究センター TEL 0191-24-4688 発明協会岩手県支部 TEL 019-634-0684
4月15日 ～17日	TECHNO-FRONTIER 2009	幕張メッセ	あらゆる産業の開発設計者、生産技術者および関連専門家に向け、最新情報と課題解決手法を提供する専門技術展とシンポジウム	(社)日本能率協会 TEL 03-3434-1410 www.jna.or.jp/TF/
4月22日 ～24日	レーザーEXPO 2009	パシフィコ横浜	レーザー EXPO とは、レーザー技術のあらゆる可能性の発展に寄与すべく、社団法人レーザー学会 主催のもと、レーザーおよびレーザー関連製品取り扱い企業と ユーザーとのコミュニケーションの場として開催する技術展示会	(社)レーザー学会 TEL 03-3269-3550
4月24日 ～25日	第1回「震災対策技術展／自然災害対策技術展」静岡	ツインメッセ静岡	震災、災害への備え。震災、災害直後の緊急対応力、救援・復旧活動、自然災害対策技術の展示会	第1回「震災対策技術展／自然災害対策技術展」静岡実行委員会 TEL 03-5775-2855